

言葉の務め⑰

＝知識の純度＝

1. 知識の純度を保つ（箴言25章）

- ① 神のご計画・御旨は隠されている（2-3節）→幼子に明らかにされる（マタイ13：11）
 - ・神秘としての神の知恵（1コリント2：7）
 - ・秘められた奥義・計画（コロサイ1：26）；奥義とはキリスト（2：2）
 - ・心のないところでは主はご自身を自ら隠す（ヨハネ12：36）
- ② 銀から不純物を取り除くならば、銀細工人が器を作る（4節）→銀は贖い、器は私たち；この器にはキリストが細工される（ガラテヤ4：19）
 - ・主権者はどなたか（イザヤ29：16）→その主権に服する（5-7節）
 - ・不純物を除く（例：パン種；1コリント5：6-8）
- ③ 時期にかなって語られる言葉（11節）と聞き分ける耳に対する懲らしめ（12節）の魅力→洗練される必要性（1ペテロ1：7；黙示録3：18）
→言葉は聞き分ける耳に語られる；耳を持つ必要がある
- ④ 忠実な使者となること（13節）→いのちのリフレッシュ
- ⑤ 主の目にいまわしいもの（14-20節）
- ⑥ 警鐘（26-28節）：泉が汚され、水源が荒らされ、神に従う人が逆らう者の前によるめく（26節）→今後起きてくるであろうフェイク（e.g.現代の宗教改革）の中で起きること
- ⑦ 私たちの霊を制する必要性（26節；マラキ2：15；1コリント14：32）
- ⑧ 思いを純粋に保つ必要性（2コリント11：3）

■ 暗証聖句：箴言25章；1コリント5：7；1；2コリント11：3；ペテロ1：7

25:4 銀から不純物を除け。そうすれば細工人は器を作ることができる。

25:11 時宜にかなって語られる言葉は／銀細工に付けられた金のりんご。

25:12 聞き分ける耳に与えられる賢い懲らしめは／金の輪、純金の飾り。

5:7 いつも新しい練り粉のままでいられるように、古いパン種をきれいに取り除きなさい。現に、あなたがたはパン種の入っていない者なのです。キリストが、わたしたちの過越の小羊として屠られたからです。

11:3 ただ、エバが蛇の悪だくみで欺かれたように、あなたがたの思いが汚されて、キリストに対する真心と純潔とからそれてしまうのではないかと心配しています。

1:7 あなたがたの信仰は、その試練によって本物と証明され、火で精錬されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れるときには、称賛と光栄と誉れとをもたらすのです。